

THIS IS
ANIMATION
ザ・セレクト
3

超時空要塞
マクロス
MACROSS

THE SUPER DIMENSION
FORTRESS-1 MACROSS

上巻



定価 780円



Lynn
Minmay



超時空要塞 MACROSS

FILM STORY

はるか天空へ——ノイマクロスの発進



グローパー



ロイ・ファンカー



リン・ミンメイ



一哉 輝

「若者は、けだり人の影を前に
見ないで、さういふやうな
はるかより、より未来にむかう
美しきと出会う、さうに激しく
愛を光と衝突し、すくなくとも
愛ひとけさるゝの果てに
宇宙という世界の果てをのぞく」



巨大な船は、天空より飛来した
それは、人類のおりを打ち砕き
この宇宙に住む者が
人類だけではなりと知れて、いた
そして——再び船は空を飛べる
戦いの渦の広がる、宇宙空間へと
船は人々を乗じて、翔び立つ

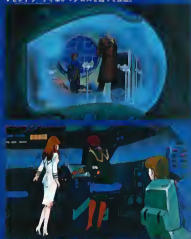


▲母の血縁者が飛び入りに、フォッカーが緊急大あわてノ



▲お、お前、いつの間に胸も上げーてお見えた。

▼セントラディ軍がマダロスを助けて帰還。



発端



▲マダロスのよりどりできた町、町会長大奮。



▲どこへ行ったのかしらね、娘さん「家じゃないう」



「お前、いつの間に胸も上げーてお見えた。」
「家じゃないう。」
「どこへ行ったのかしらね、娘さん。」
「家じゃないう。」
「お前、いつの間に胸も上げーてお見えた。」
「家じゃないう。」
「どこへ行ったのかしらね、娘さん。」
「家じゃないう。」
「お前、いつの間に胸も上げーてお見えた。」
「家じゃないう。」
「どこへ行ったのかしらね、娘さん。」
「家じゃないう。」





▲マタロス周辺は、たちまちのうちに戦場と化していった。そして輝もまた、バビルリーで戦死する。



▼なぜ、こんな形になったのか? そんなことはどうでもいいけど、うまくコントロールできないノ



▲「今の話、派手な視聴ですねえ」「まさかだ」



▲宇宙をゆくアームド2



▲遊撃に飛び立つバルキリー隊。



▼金鐘城的無人監視世界也相當重要。





▲「あら、やだ」 梨の毛がメチャクチャ



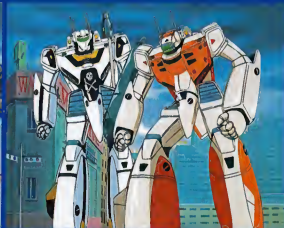
▼マクロスは、兵器カモフラージュを失い、偵察カモフラージュで上陸する。



ついに大空へと飛び立つマクロス／ しかし、それが長い旅の始まりだとは、誰も気がつかなかった。グ



▲陣は、バルキリーも覚悟させた。



▲ウォーカーがアドバイスする。「よし、いざ」



▲モンメイが爆風に飛ばされた。

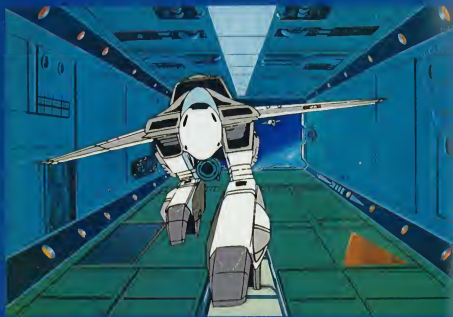


▲戦艦ボンド対バルキリーの対決



▲空中激闘!? モンメイ救出





▲マクロス艦内へ飛びこむバルキリー



▲「ああ、あつて。」



▲「ジャンプラインに乗りました。」



▲引き揚げをボット。



▲フォッカーが、悪人につつまれている種のバルキリーから、コバビットをはずして戦い出す。



▲バルキリー対セントラーディ軍の戦いは、なおも続いている。



▼フォッカーは、乗機を逃してマクロスへとむかった。



「マクロス」は、宇宙を舞台にした、大規模なロボットアニメーション映画。その世界観、キャラクター、そして、その背後にある物語は、観る者の心を捉える。この第3話では、マクロス艦隊が地球を離脱する。しかし、その前方にはセントラーディ軍が待つ。この戦いは、マクロス艦隊の存続をかけた、生死を賭した戦いである。



▲宇宙空間に現れ、同時に降りついた巨大プラズマリスと、超常軌道ミサイル



▲「地上でフォールドするなんて」



空間を跳躍するスペースフォールド効果は、思ってもみなかった結果を呼ぶことになった。それは――!!



▲戦艦の中にも強烈な異変が――



▲フォールド効果は思わぬ結果を生じ



この瞬間、地球の歴史は書き換えられた。人類は初めて、宇宙空間を自由に移動できるようになった。それは、人類の未来を切り開くための一歩だった。しかし、その代償は、地球の生態系と人類の生命だった。この瞬間、人類は、宇宙の彼方に目を向けるのではなく、地球の未来を真剣に考えるべきだった。この瞬間、人類は、宇宙の彼方に目を向けるのではなく、地球の未来を真剣に考えるべきだった。この瞬間、人類は、宇宙の彼方に目を向けるのではなく、地球の未来を真剣に考えるべきだった。



▲「おっこのめいよ! どうせ、びくなんやわ。」



▲「わたし、等身うつり悪いから。」

▲「家人になって初めての宿泊さね。」



艦内に発見されたエネルギーが、セントラーディ軍も考えられの奇襲を生む!

第6話
タイタロス・
アタック

奇襲



▲船長、クローディア、渡辺 艦橋は、緊張が続く。



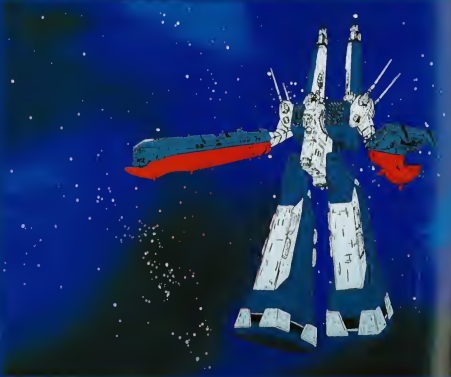
▲オペレーターたちも、空域探査も続ける。





▲輝は生身の相手を射てなかった

▲テストのイナ、セリル艦に突入す



▲母は、翌日の出撃を考えると震れない「明日は早いんだね」でも、



▲二層の轆の中をゆく様。



▲「ミランダ、眠れぬいよう。」



▲市民のピンポイント・リサーチャーヤルたち。



▲マクドナルド





▲「でも、しかたないんじゃない。戦争なんだから」

▲「八五」期間衛生費的支出▲



▼期間中、這んのわずかなひと時も、とんマイは理とすだす。



バイバイ
マルス

第7話

回想



▲未沙の思い出所、大層に清まる

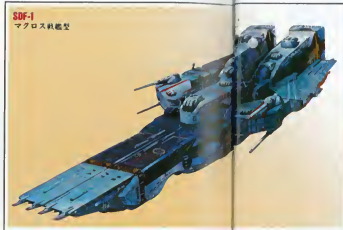


▼「行ってくよ。」

Box Art collection

イラスト 高荷義之

高荷義之氏は、挿絵画家としても有名な人。プラモのパッケージ用イラストでも第一人者だ。アニメでおなじみのメカが、リアルなイメージで描かれるク



Mechanic World



SFマインドたっぷりのメカ



超時空異機マクロスの戦力は、
群やインペリアル、フォーマーに登場
人物の確かな設定による芝居、スト
ーリー構成などのほか、まさに今、
東洋圏から湧き出てきたたまたま、
リアルな魅力が、
今や宇宙船マクロス、戦闘機マクロ
ス、フォクシー、そしてマクロイドと
なるバル、グリン、地土の戦艦を
活躍するメカ、デストロイ
の地球側メカは、現実の戦艦
のイメージを、そのデザインで
取りしらべたもの、その
個性はグリンの機体や
の車に込められた、風や
雨に似てはいるが明確な個性な
異星の機体を持つ機体は、メカ、メ
とメカ、メカはついに

れからの、コク・デザインは、
 してアニメーション・SFファン
 けなしみ、超時空変異マクロス
 になる。超時空変異マクロス
 するメカニク群を、に集
 てみると、現実とSFの間の橋わ
 たしをメカニクにつつとめ、
 がわかる。現実と物理的考察、さ
 ら、コトビエやメゾル・ミヤル
 まで心を配ったデザインは、作
 品の中に、見ているを引きこま
 ないという、スタジオメカニク
 ーク・デザインの魅力を、超時
 空変異マクロス は、さら、高めた
 べつとめるだろう。テレビ画面の中
 を、縦横に飛びかうマクロスカた
 るを賞賛させて、その美しさを美し
 を経て、もうと、しうよう

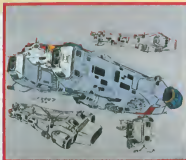


VF-1J
バトロイド・バルキリー



VF-1J
ガウオーグ・バルキリー

StudioΩ —Mechanic World



▲アームド1、アームド2と関係



▲地球衛星軌道上のマクロス



▲アームド1の標準形

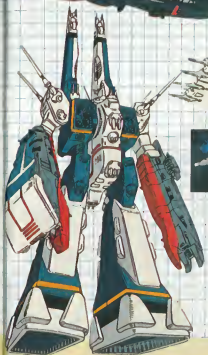
CVS-101 プロメテウス

▼方向、サイズととも、フィギュアで選ばれた。アームド2の代わりとなっている。



SLV-111 タイロス

▼地球大気圏内、アームド1と関係、宇宙空間に選ばれた。アームド1の代わりとなる。



▲マクロス艦長部

▲遠征艦隊のセリウス



▲アームド1の標準形

▲マクロス艦長部

●メカニック主体のシーンは、その大きさ、性能などがよく表現されている。



▲主砲機銃



▲地上のマクロス、下、マクロス



▲宇宙軌道艦、下、アームド1、下、マクロス艦

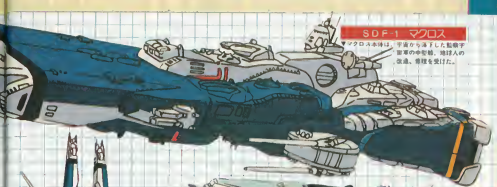


▲アームド1、下、マクロス艦

メカニックの主役は、巨大な宇宙船マクロスである。そのスマートで、量感のあるフォルムは、ファンを魅了する!!

SDF-1 マクロス

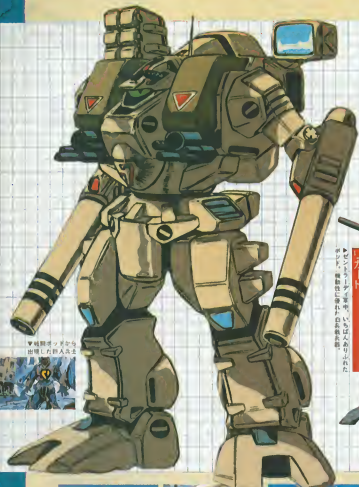
マクロス本機は、宇宙から落下した艦隊宇宙軍の母艦。地球人の救済、発展を望む。



直線の美しい船

マクロスは、地球に落下した艦隊宇宙軍の母艦。地球人の救済、発展を望む。そのスマートで、量感のあるフォルムは、ファンを魅了する!!

Studio 02 — Mechanic World



MBR-04MMナイトマホーク

●機体は低コストで、デザインもシンプルで、中々面白い。中々面白い。中々面白い。



▲作中にも登場するロボット



▲G-Unit

●機体は低コストで、デザインもシンプルで、中々面白い。中々面白い。中々面白い。

▲機体は低コストで、デザインもシンプルで、中々面白い。中々面白い。中々面白い。

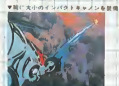


動きに注目したいリガードとグラージ。地球戦より戦況が激化する。

敵セントラーディ軍のワンマン戦闘ロボットも、味方のデストロイドも
その用途別に、さまざまなタイプがデザインされている。



▲機体は低コストで、デザインもシンプルで、中々面白い。中々面白い。中々面白い。



ADR-04MK II ディフェンダー

●機体は低コストで、デザインもシンプルで、中々面白い。中々面白い。中々面白い。

グラージ

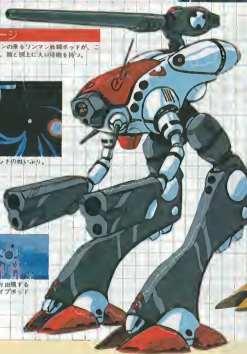
●機体は低コストで、デザインもシンプルで、中々面白い。中々面白い。中々面白い。



▲機体は低コストで、デザインもシンプルで、中々面白い。中々面白い。中々面白い。



▲機体は低コストで、デザインもシンプルで、中々面白い。中々面白い。中々面白い。



敵・味方のメカ



▲機体は低コストで、デザインもシンプルで、中々面白い。中々面白い。中々面白い。

ART SPACE

●全長1200メートルの巨大なマクロス艦内から、最終戦まで「多国籍宇宙船」として活躍する「マクロス世界」

美術・撮影・企画・編集

物語の舞台、背景 アートの世界



Studio 03 — Mechanic World

アクロバット遊撃バリエーション

▼アクロバットチーム用の遊撃機としてバリエーション 第1編で、アクロバット飛行を遂げてくれたエンジェルのバリエーション専用機、遊撃機。



▲機・地方航空機。

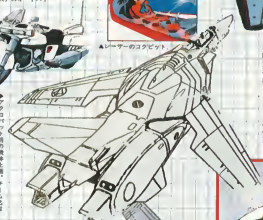
MP用白バイ

▼バーレーにも似たフォルムを持つMP、《戦術》のオートバイ。



▲レーサーのコクピット。

▶アクロバットチーム用の機体として、バリエーション 第1編で、エンジェルのバリエーション専用機、遊撃機。



上・下面図

▶面は軽量化のために、ガンボットはつけない。



上バリエーション機、下、無人戦闘機。



▲機中のバリエーション機、遊撃機。



ゼントラディ軍空戦機ボッド。

まだまだ
新メカに期
待できるゾ。

小型メカと主要メカのバリエーション
機能にあわせて……

「マクロス」に登場するメカの特徴は、現実のメカニクスのように、さまざまなバリエーションが豊富にあること。特にバリエーションには、単なる機体の別、指針機、アクロバット機などのバリエーションがある。また、宇宙船のバリエーションの他にも、オートバイ、ゼントラディ軍の飛行機ボッド、地球という戦闘機などユニークで、いながら「マクロス世界」の中で、リアリティを高める力を持つメカが登場する。



◀ 巨大なマクロスの艦内。艦橋部、飛行甲板部、乗組員など、メカに囲まれた空間である。



▲ 艦橋部、飛行甲板部、乗組員など、メカに囲まれた空間である。



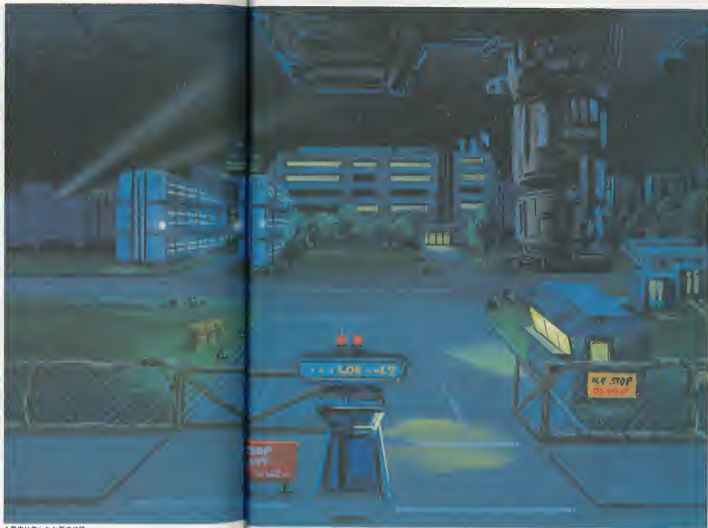
▲ 艦橋部、飛行甲板部、乗組員など、メカに囲まれた空間である。

FACILITIES

施設

『超時空要塞マクロス』の舞台となるのは、主にマクロスの艦内である。特に、軍事、航行用施設は、そのSF的イメージと、メカニクスの機能性を見事に表現している。

軍事用スペースの中での宿舎群の鎮上に、鋼鉄の軌を見せる天井があったり、パイプ類の露出した通路、外に見えるラウンジなどに、マクロスのリアリティと巨大さを感ずる。もとの持ち主の体形と、人間の体形の差を、さりげなく表しているところにも、気づいただろうか。



▲ 艦内に作られた軍事施設。



▲艦内中幹部への出入口。



▲船室内に建設中の町。



▲艦内の町を公園から望む。



▲ミンメイの部屋。女のらしさが出ている。

LIFE

生活

マクロスの中にあるのは、戦いのための設備ばかりではない。島で生活していた人々も、フールドで溺死してしまったために、彼らのスペースも必要となった。町の人たちは、島から資材を選びこみ、マクロスの船倉内に島と同じような町を作った。なんとも、パイタリティあふれる人々ではないか。しかし、これも、今までの生活を築き上げられないという、人間的な弱さから来るものかもしれない。ともあれ、マクロスは、人々の生活を築いて、地球へとむかう。



▲母が住む宿舎内の様子。



▶ミンメイの部屋。中層料理室入口。



▲これも生活？ 母とミンメイの虚構アクト。



▲公園。これも艦内、母とミンメイが写真を取った所。

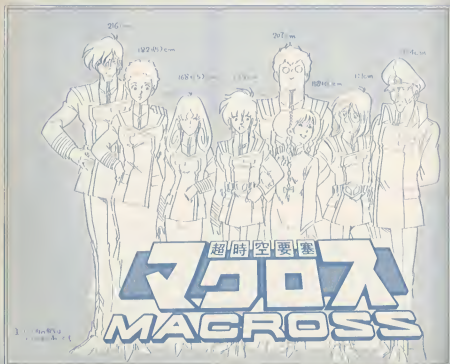
STORY.

●「マクロス」のストーリーと
G & BLUE PRINTS COLLECTION

●各キャラクターの設定書を、登場話数に合わせてすべて紹介する!!
●メイン&ゲストキャラ!!

DIGEST

人類は、大宇宙の中で孤独な存在ではなかった。
宇宙にきらめく星の間から“彼”はやってきた。
マクロス——それは、人類の想像を絶した船。
全長1200メートルの巨体には、長い長い戦いと、
巨人族の存在、そして哀がかくされていた。



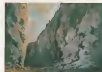
ART SPACE

NATURE

自然

「マクロス」に登場する自然は、広大な時局——宇宙がほとんどである。しかし、時には、火風のピンク色の空と荒野、地球の青い海と空、そして、時かなたをまじを見せる郊外の風景などが登場する。

これからも、マクロスが地球へ降りるとともに新しい美術が次々と見られるはずである。マクロスの行動につれ、変化してゆく舞台は、美術的にもストーリー的にも楽しみである。多田、藤井両氏の描く美術に、新たな期待がもたれる。



▲大星の谷間。



▲マクロスが落ちた島



▲大星ワラ基地通景。



▲水辺の静い夜のひとコマから。水辺が静、住んでいた家。

VF-1S

後援専用バルキリー。全高12.68m、重量15.5t。サイズは、標準タイプと同じ。出典。

ガウォーク・バルキリー

飛行形態とバトロイドの中間で、低空性、機動性が高い。空中戦、地上戦とも可能だが、バトロイドの時のような、地上での格闘戦は不得手である。

ブリタイ艦隊・標準艦

ブリタイ艦隊の戦闘主力となる。全長200m超。

ブリタイ艦隊・艦隊旗艦

全長4000mの超巨大艦で、艦隊旗艦、指揮艦を兼ねる指揮艦。

空戦ポッド

セントラデーの戦闘用。空戦専用。

SLV-III ダイダロス

マクロスの右衛門。全長488mの超機動艦隊で、デストロイドを搭載する。

CVS-101プロメテウス

マクロスの左衛門。全長512mの空母。バルキリー隊の飛行母艦、格納庫。

SDF-1マクロス

艦隊や空軍の中心。セントラデー軍への要として、地球に捨てられた。現在、SPACYに所属。

戦闘ポッド・クライン

遠距離の砲撃戦に特化した戦闘ポッド。標準タイプである。

バトロイド機関砲

バトロイド形態となったバルキリーの大口砲機関砲。

VF-1Jバルキリー

戦闘形態、ガウォーク、バトロイドと3段階の変形が可能な戦闘機。これは、戦時下のバルキリー。他に近距離、格闘戦用がある。

VR-00MKIIモンスター

今までの戦闘機タイプのデストロイド。攻撃力、機動性を重視して、全高15m、重量15.5t、全長12.68m。

アーメッドVF-1J

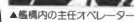
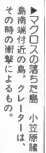
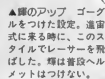
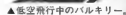
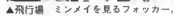
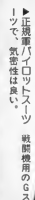
強化バリエーション。強化バリエーションの登場。強化バリエーションの登場。

MBR-07-MKII スバルタン

イプシオン。全高11.31m、重量25.4t。白兵戦を得意としたストロイドだ。

戦闘ポッド・リガート

セントラデー軍の主力。マンマン戦闘ポッド。全高15.12m、重量37.0t。軽快な動きで、中距離砲撃、接近戦に万能性を発揮する。



◆数年前の歸フォッカーのうしろを飛んでいた頃の風姿。チームのユニホームらしい。

第1話

『2006年の悪夢！
ブービー・トラップ』

[illegible]



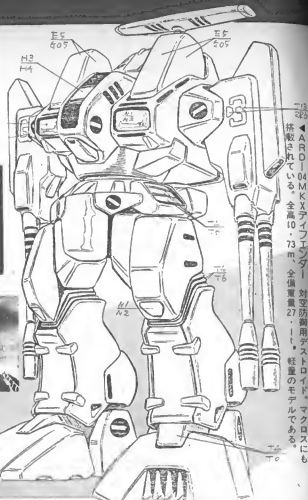
▲ブリタイ艦内 艦橋内部。



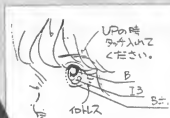
▲ノルギリに懸る罠。



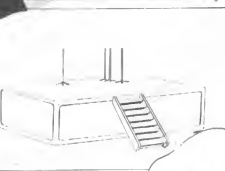
▲VF-1D 機体タイプ。



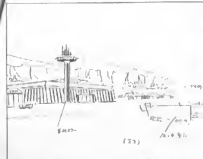
▲ABOとMKとアブエーラー 対空防衛用デストロイド マクロスにも搭載されている。全高10.73m、全重量27.1t、推進モジュールである。



▲シンパツアップ 目の多色。指先から指示されている。



▲フロッカクのテリジ 時の流れににらめられてた場所。



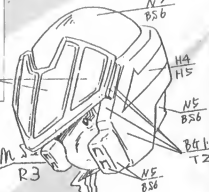
▲砲台とタワー マクロス艦着より前方。



▲ノルギリ基本設定 この図は、全装備状態。主翼下に、対空ミサイルを搭載。



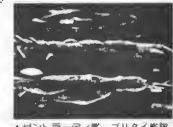
▲山脈よりの砲台 山の頂上の山より、山腹にあるマクロスを望む。明はかなり大きい。



▲ヨツちゃんのダボダボのヘルメットでメキている。



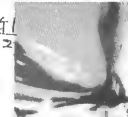
▲自販機 声をかけると寄ってくる。



▲セントラード艦 プリタイ艦版。



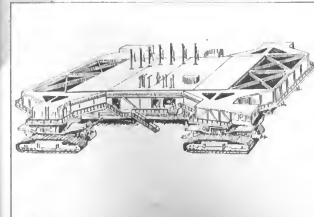
▲ヨツちゃんのパイロットスタイル 進軍式の時に着た。なかなかこっている。



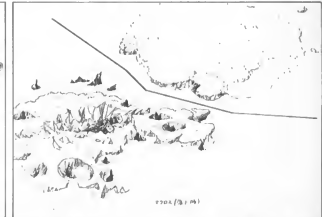
▲主砲発射 マクロスの主砲は、艦首そのものである。



▲飛行場 マクロス修復用に作られた。艦首そばにある。



▲演習 進軍式の式典を行ったステージ。キャタピラで移動する。



▲マクロスの落ちた態 上はマクロス落下直前、下は直後の状態である。

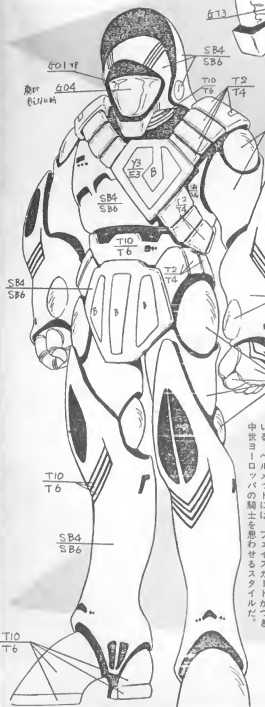
[illegible]



▲使用車① 後輪が2対ある
スポーツカー。ドアは、
前方にはわがら。



▲リガート 街を攻撃する一隊のボット。



▲使用車② 全体がプロテクターで覆われて
いるロボット。関節を動かすスタイルだ。



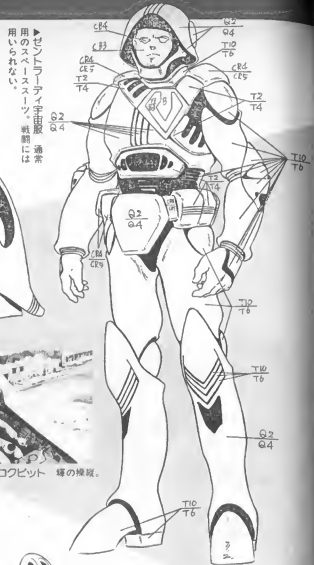
▲VF-1D コムビット 蜂の蜂房。



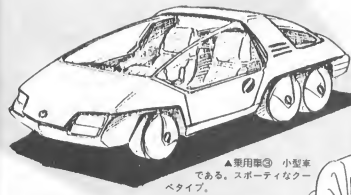
▲戦場 大きさは、人間の約5倍だ。



▲民メの恋敵 蜂のバル
フワフワが特徴の
隊長



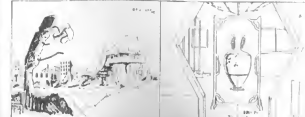
▲ゼンライ・サイキョウ
用のスライディング
足板 滑車
はにに



▲使用車③ 小型車
である。スポーティなク
ベタイプ。



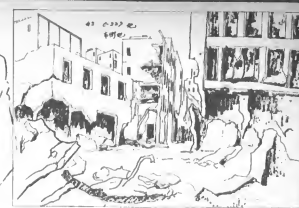
▲ミンメイの部屋 出入口の部分。▲中華料理店 ちょうど角にある。



▲高速道路 完全に破壊された。 ▲中華料理店入口 自動ドア。



▲ミコちゃん
は不明なりマク
ロスに



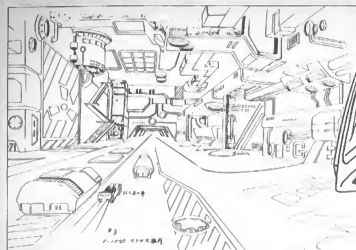
▲市街地 この一部は、探もしているわでである。



▲アパート内部 フ
ォッカー機が、この
ウィンドーをすめ
て居座る。

▲ミコちゃん
は不明なりマク
ロスに



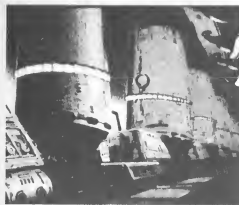


▲マクロス艦内通路 フォッカーが、輝たちを乗せて走った艦内の通路。

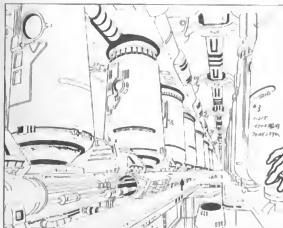


▶ヘルメットのミッド
脱出時、フォッカーのヘルメッ
トをかぶったところ、
ちよつと不気味である

▲マクロス艦内 車とくらべると大きさがわかる。



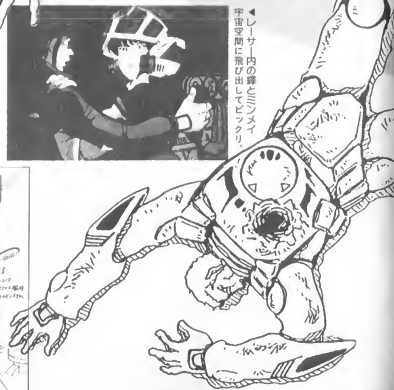
▲フォールド・システム 使用1回で消滅した。



▲フォールド・システム このすべての装置が消えてしまった。

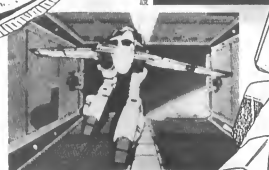


▶フォールド・システム
使用1回で消滅した

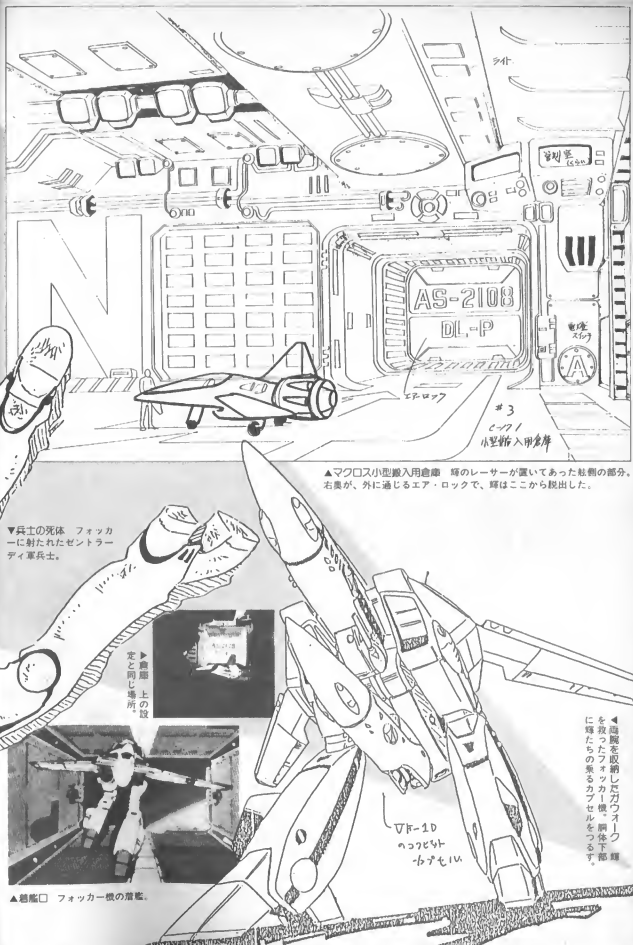


▲マクロス小艇搬入用倉庫 輝のレーザーが置いてあった駐輪の部分、
右奥が、外に通じるエア・ロックで、輝はここから脱出した。

▼兵士の死体、フォッ
カーに射たれたセンター
ディ軍兵士。

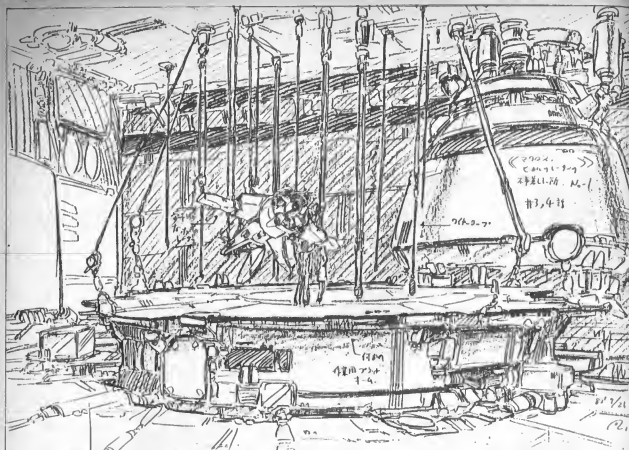


▲艦内 フォッカー機の階段。

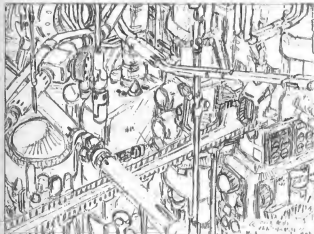


VF-10
ハッピート
カサネ

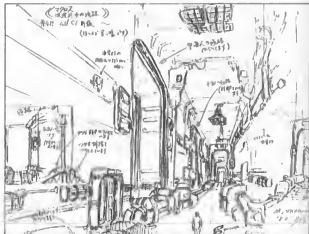
▲艦内を駆け抜け、カサネ
を助けたフォッカー機、開けた
扉から乗るカサネを助ける。



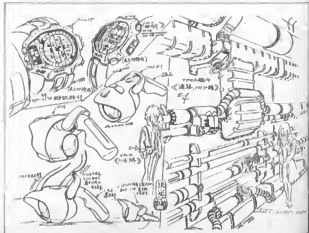
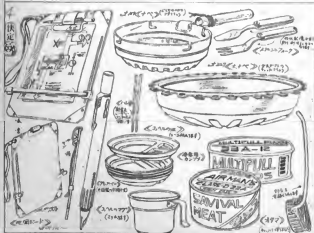
▲レーザー不通過地点 マクロス船倉下部で、作業用プラットフォームのワイヤーに引っかかった。



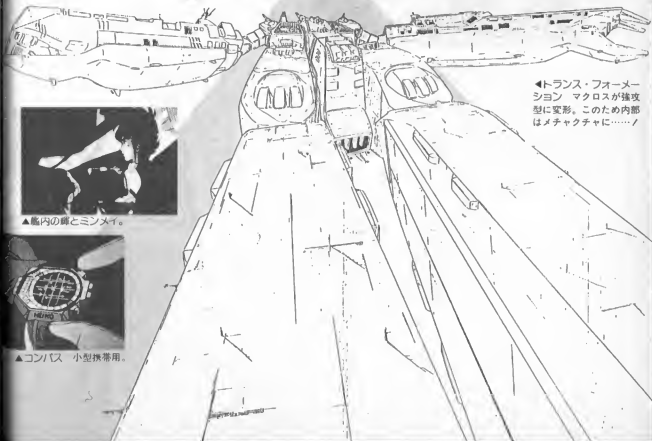
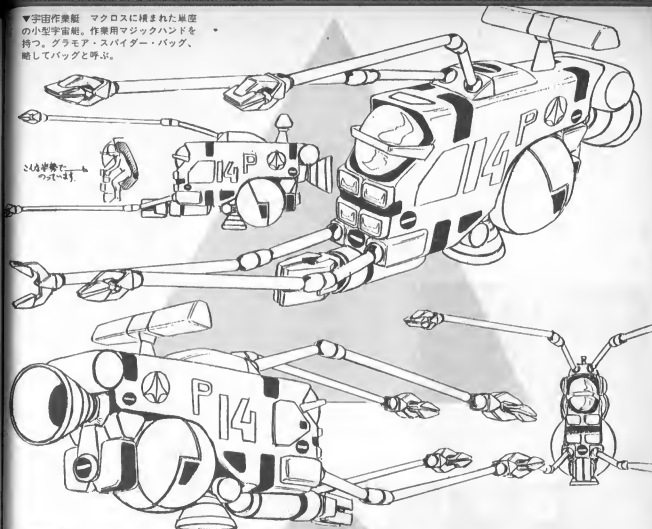
▲マクロス船内 ▼隠れが使える用具 すべて間にあわせです。



▲改修中の通路 ▼マクロス船内と、迷子になった猫の持ち物。



▼宇宙作業艇 マクロスに積まれた最重の小型宇宙艇。作業用マジックハンドを持つ。グラモア・スパイダー・バッグ、絶してバッグと呼ぶ。



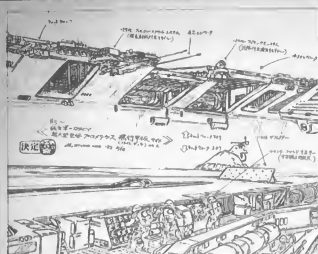
◀トランス・フォーメーション マクロスが強夜型に突如。このため内部はめちゃくちゃに……



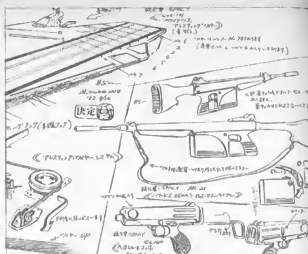
▲船内の猫とミニマス。



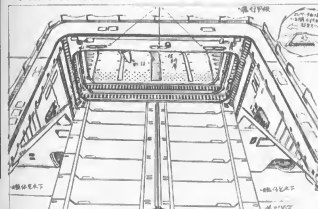
▲コンパス 小型携帯用。



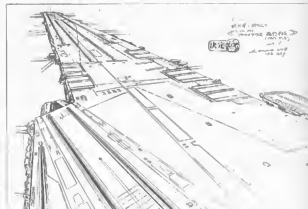
▲プロメテウス飛行甲板 作業員は、宇宙船で外に出ている。



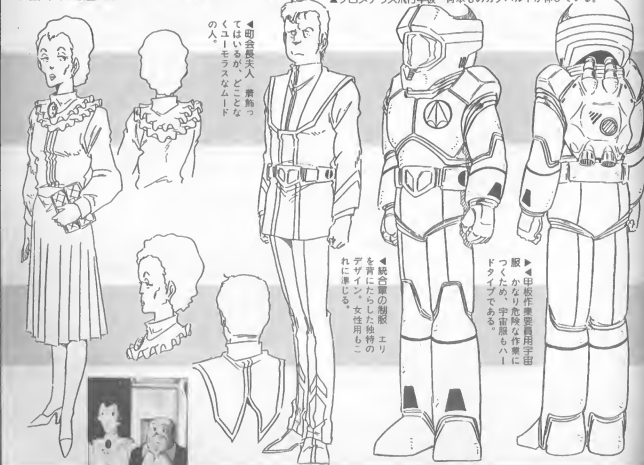
▲プロメテウス艦載ファイヤーとゲースレス銃と種。



▲プロメテウス航空機用エレベーター 同時にV F 1が2機乗る。



▲プロメテウス飛行甲板 何本ものカタパルトが伸びている。



「組合長夫人、驚愕してはいかか、どこかこの人、ユーロラスとムード」

「統合艦の副長、エリを背にたがした様子をサイゾウも、本物も」

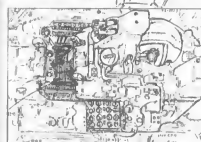
「甲板上作業員用宇宙服、かなり豪華な作業服、サイゾウも、本物も」



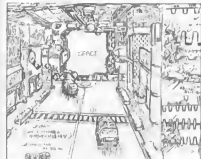
▲ミンメイの部屋の前



▲プロメテウス甲板



▲プロメテウス甲板に動く巨大メカ

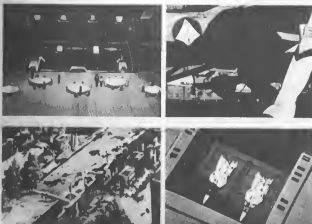


▲変形時の間 上下からツメが出て、町を破壊する。

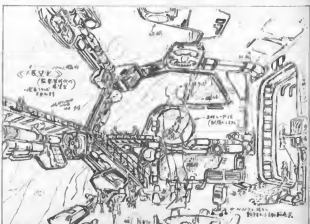


「星の結晶、ミンメイの親の墓にいたの、星のVボックのセーラー、エタのセーラー」

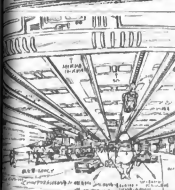
「ミンメイの機体、カミイが、ミナミのシステム」



▲右／格闘車とエレベーター 左／大展望室と公園付近

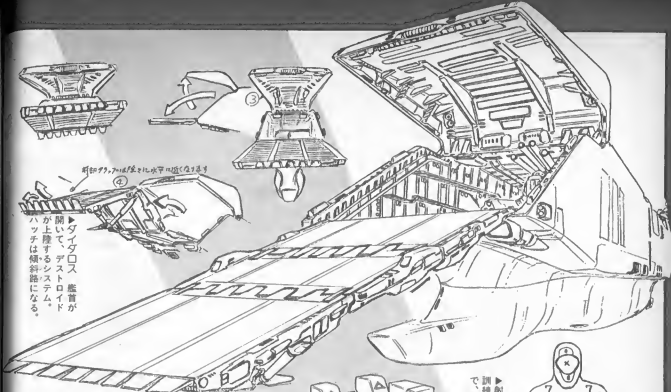
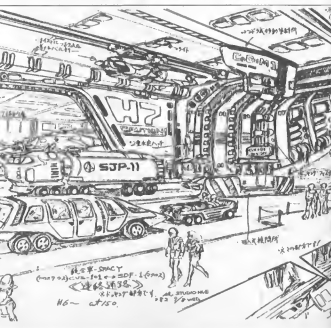
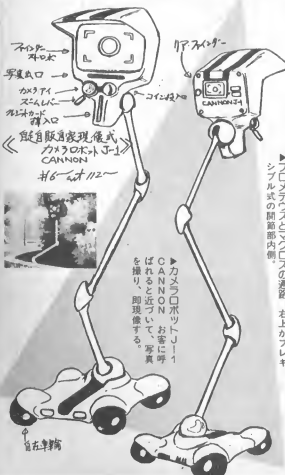
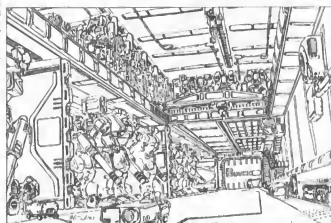
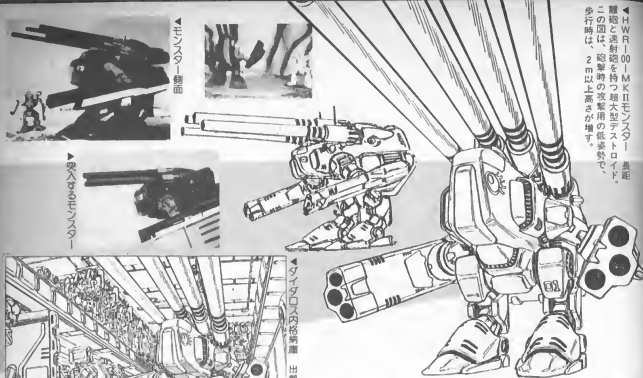


▲大塚望窓 樹茶屋ウツミとして利用している区画で、外が見える

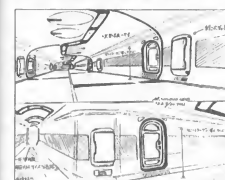


服は、上着つき。主砲の欠陥を発見した人物

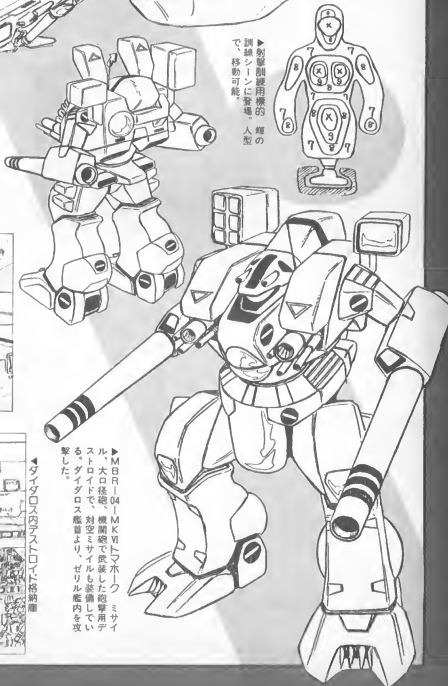
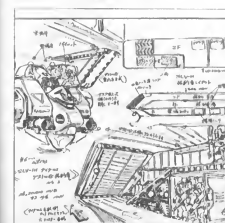
◀マクロス機関区作業員 作業に適したデザインである。



▲タイタロス・アタック 左の光がPPV。



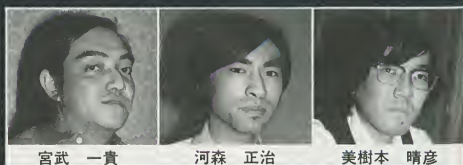
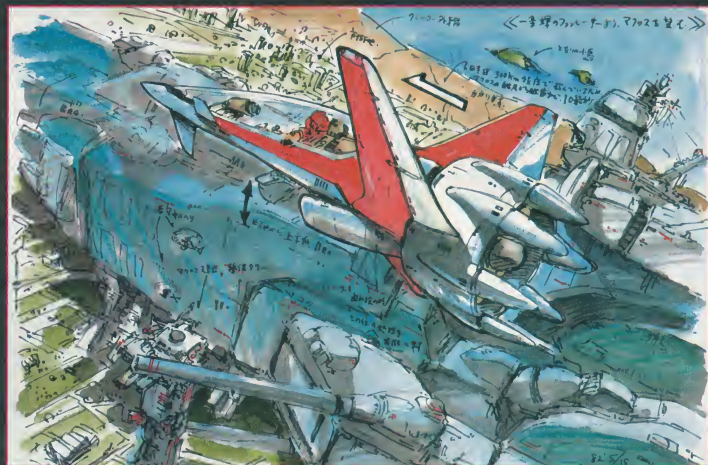
▲ゼントラーティ艦内



MACROSS ILLUSTRATIONS

マクロス・イラストレーションズ

超時空要塞マクロス のメインスタッフが描く、メカニックとロマンの世界。イラストで見るさまざまなメカと、名場面、そして、ミンメイや未沙のイメージを楽しんでほしい。『マクロス』のエッセンスがここにある！



宮武 一貴

河森 正治

美樹本 晴彦

メカニック・オリジナル・カラーリング 宮武一貴

ストーリーボード 河森正治

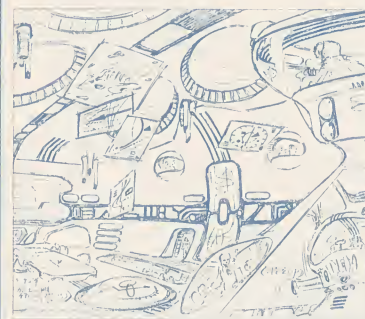
イメージ・イラスト 美樹本晴彦

略文誌 バイバイマクロス

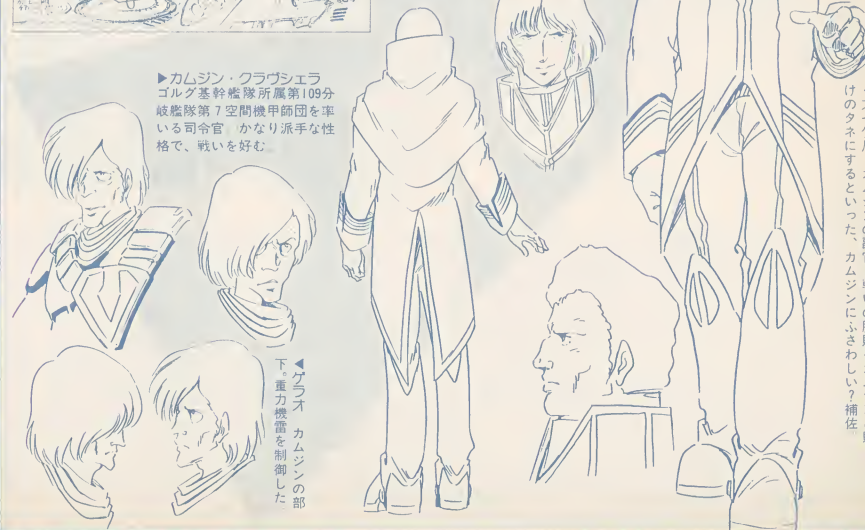


▲ゼントラーダイ軍偵察ポッド SPA
CYでは、バグ・アイ（昆虫目玉）と呼んでいる。胴体下部より、探知機を出し偵察する。

▼ケアドウル・マグドミラXXVII
ゴルグ基幹艦隊所属第109分岐艦隊第7空間機甲師団旗艦 カムジンの乗る戦艦で、対マクロス戦に投入された。

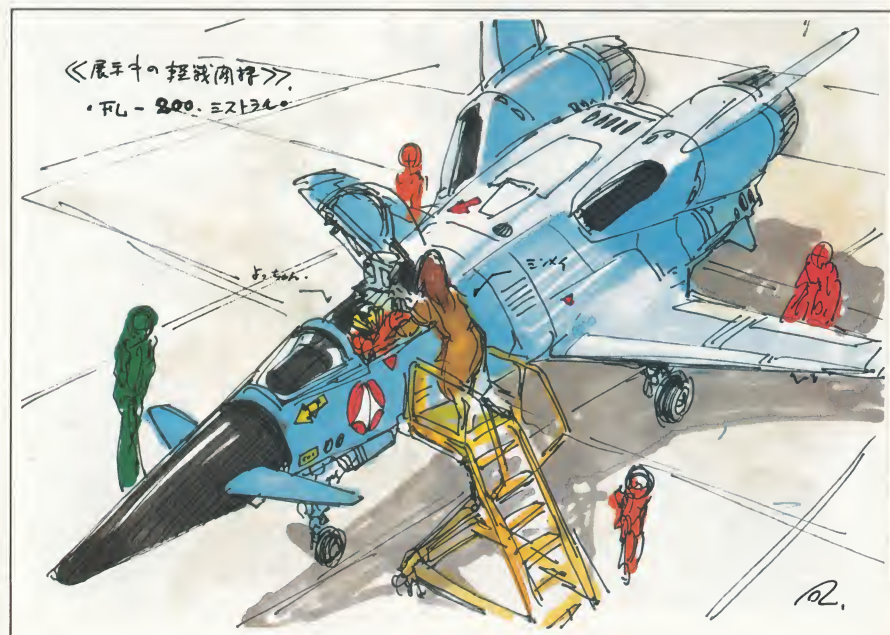
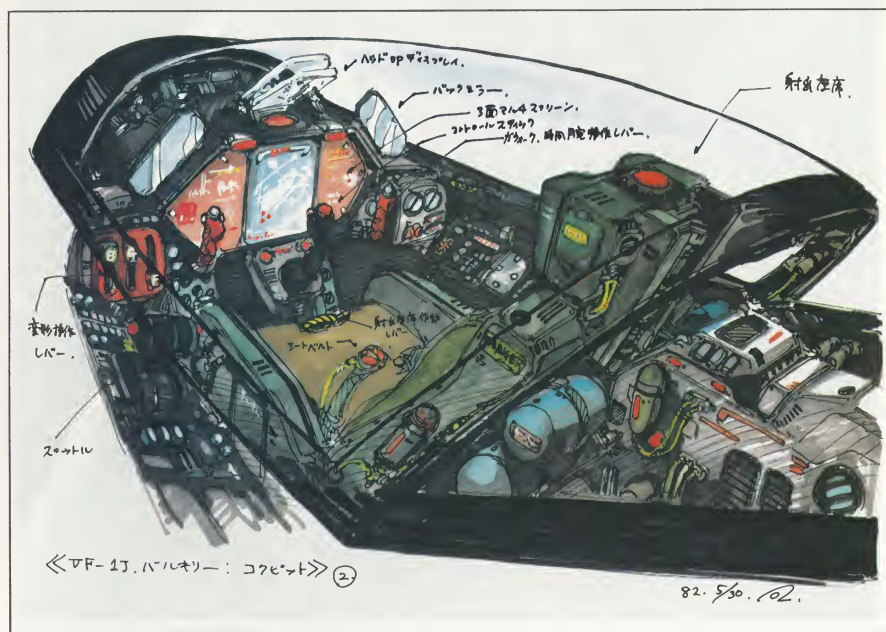
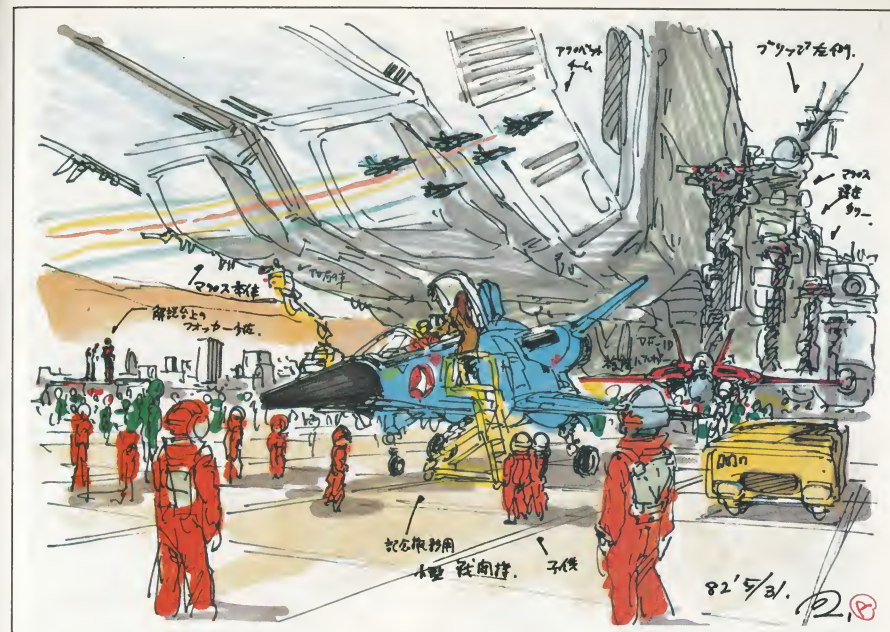


▶カムジン・クラブシェラ
ゴルグ基幹艦隊所属第109分岐艦隊第7空間機甲師団を率いる司令官 かなり派手な性格で、戦いを好む。

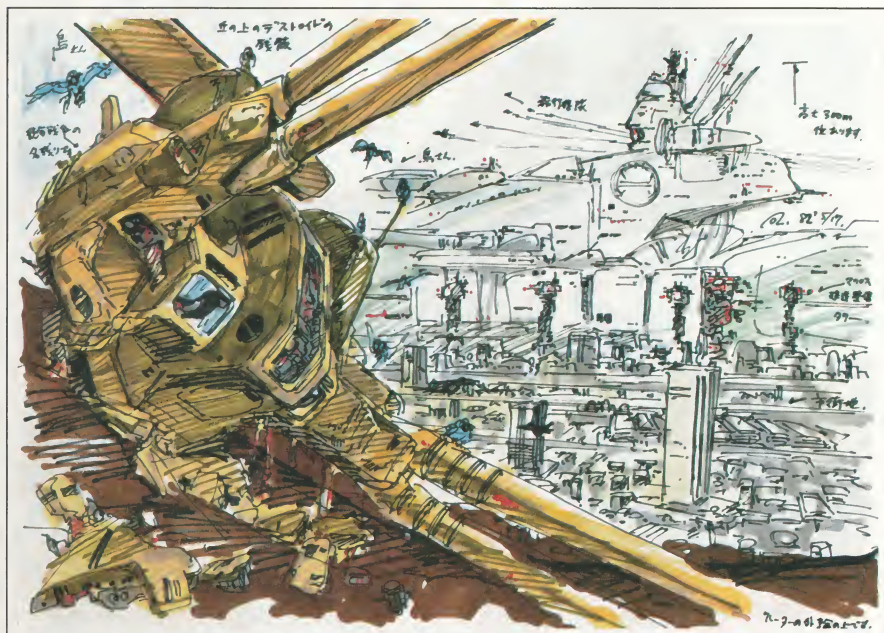
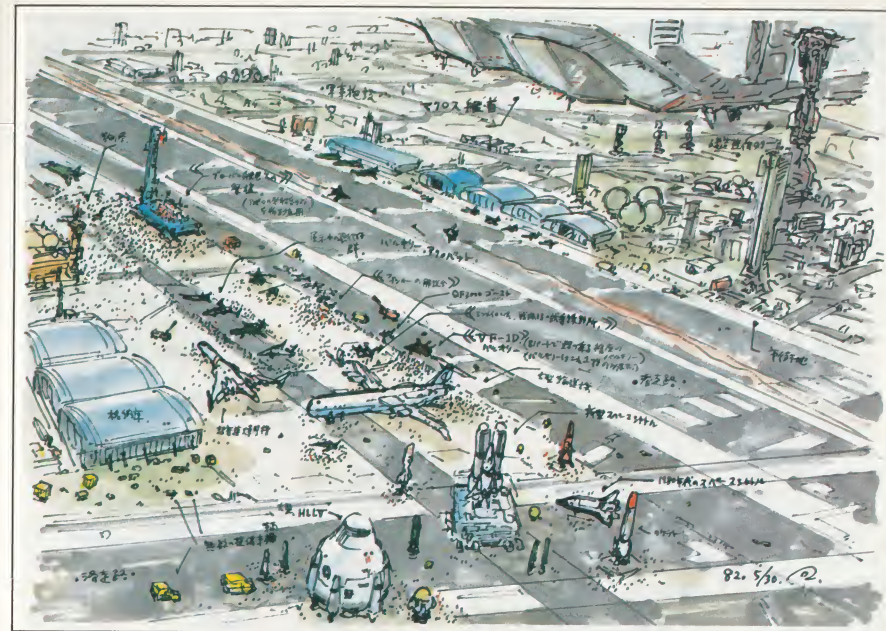
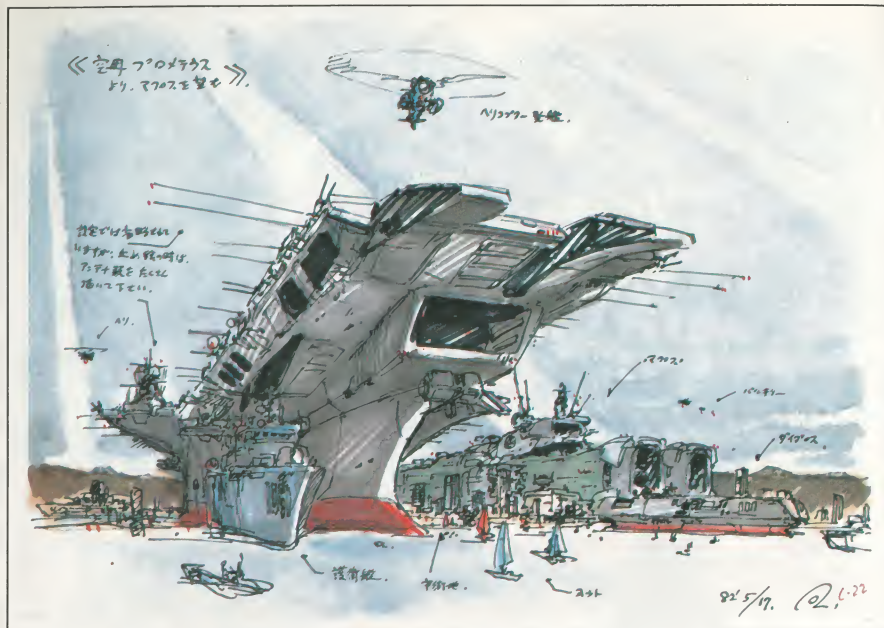


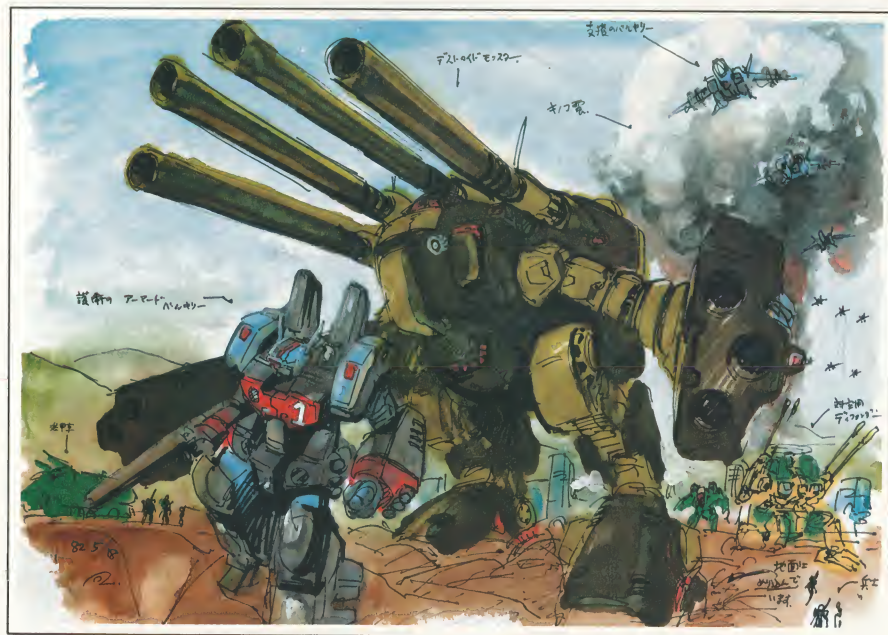
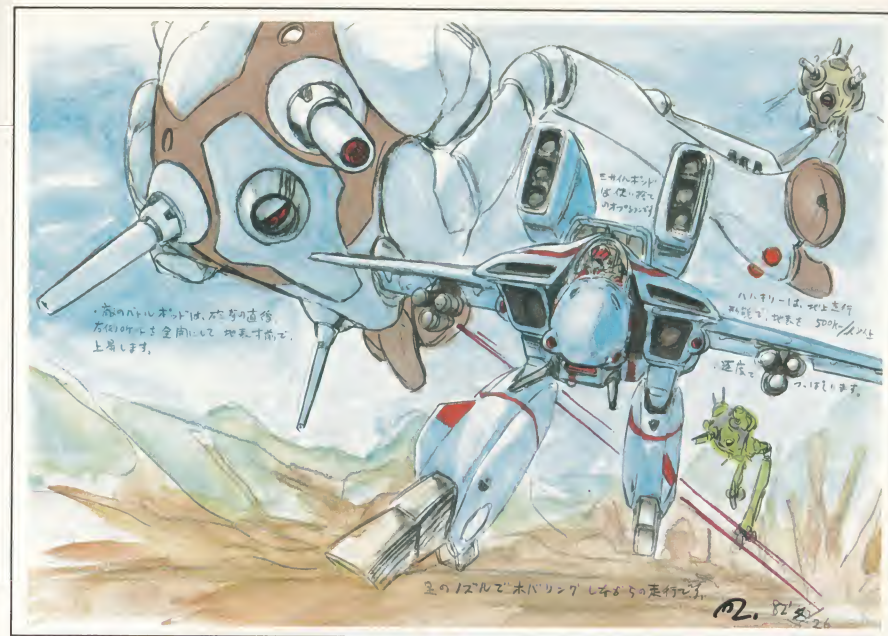
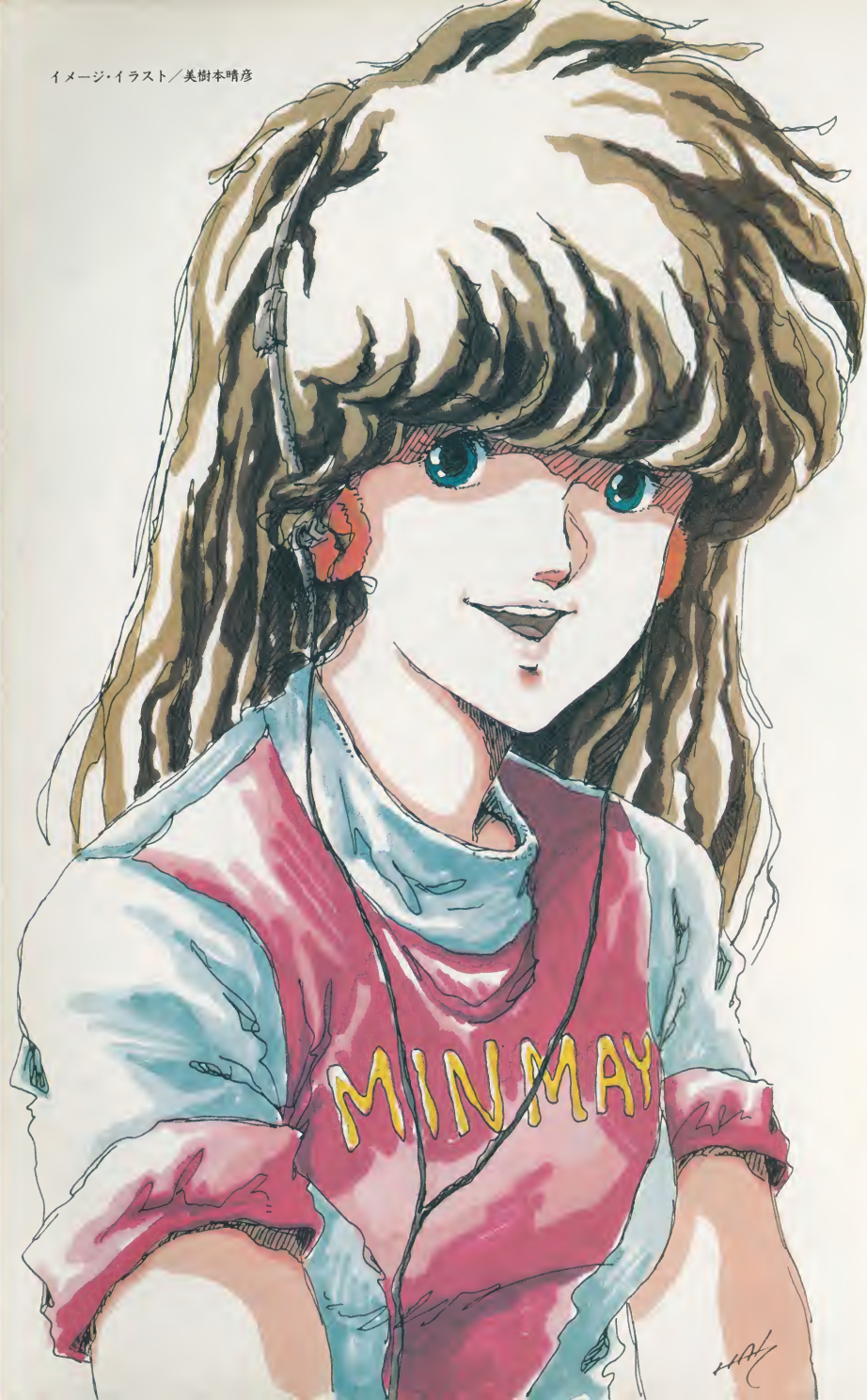
▲イヴル カムジンの副官 戦いの勝敗をカムジンと賭けのタネにするといった、カムジンにふさわしい？補佐

▲グレイブ カムジンの部下 重力装置を制御した

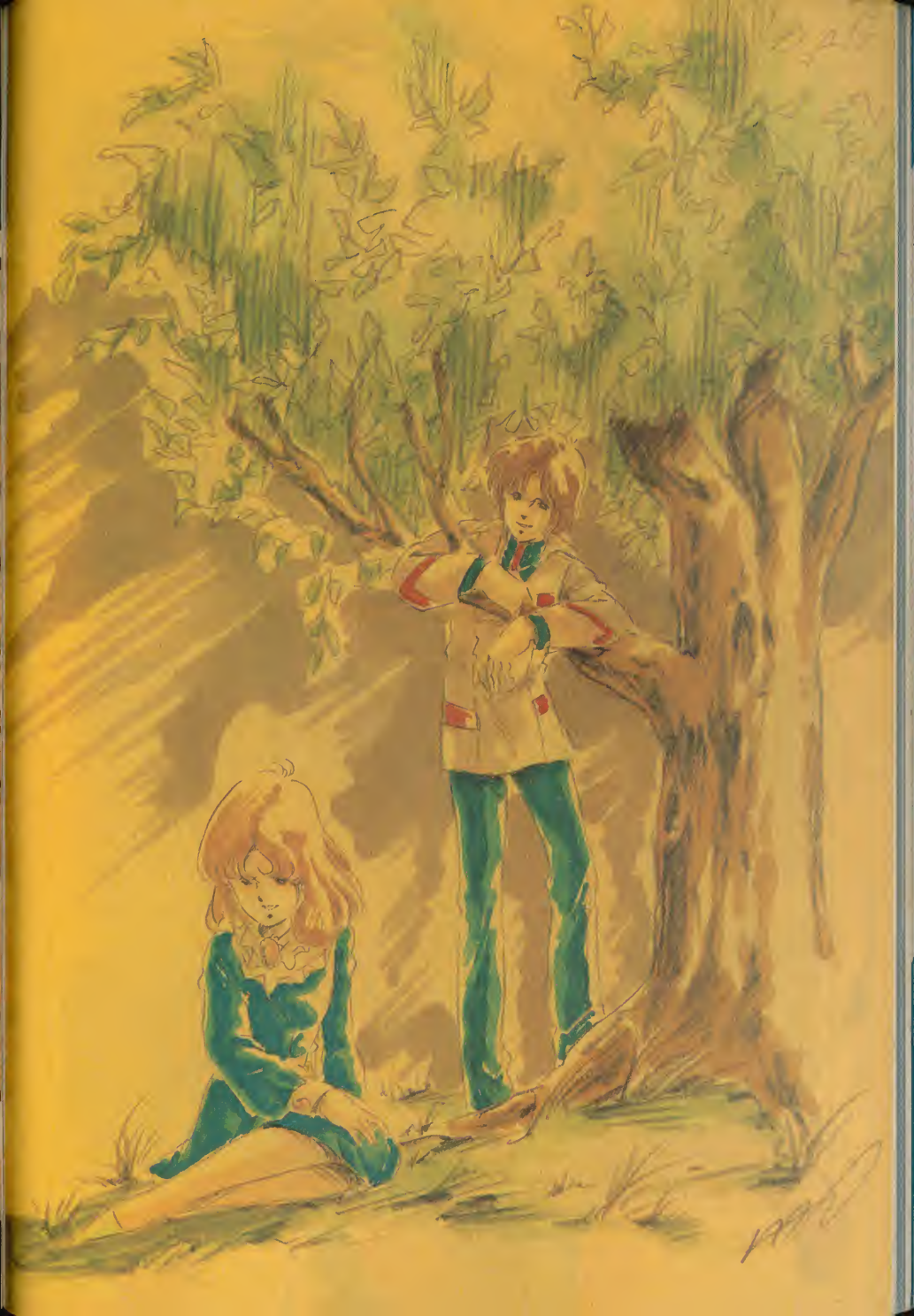








ストーリーボード／河森正治





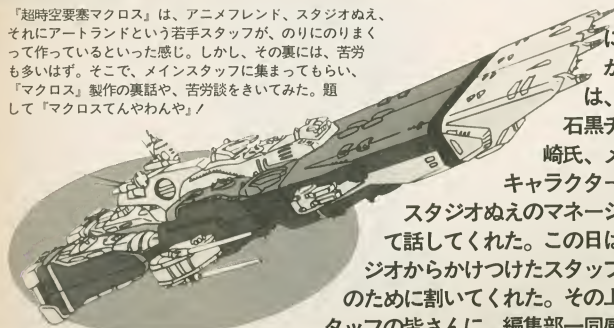
超時空要塞
マクロス
MACROSS

スタッフ座談会



マクロスてんやわんや

「超時空要塞マクロス」は、アニメフレンド、スタジオぬえ、それにアートランドという若手スタッフが、のりにのりまくって作っているといった感じ。しかし、その裏には、苦労も多いはず。そこで、メインスタッフに集まってもらい、「マクロス」製作の裏話や、苦労話をきいてみた。題して「マクロスてんやわんや」!



●イラスト / 知吹堂弓

『マクロス』の企画時から放映にかけての話、作画スタッフがいかんにかのっているかという話は、はては、女性キャラへの熱い想いまでを石黒チーフ・ディレクター、脚本の松崎氏、メカデザインの宮武・河森両氏、キャラクター・デザイン的美樹氏、そして、スタジオぬえのマネージャー森田氏が、2時間にわたって話してくれた。この日は、ちょうどアフレコ当日、スタジオからかけつけたスタッフは、貴重な時間をザ・セレクトのために割いてくれた。その上、知られざる話がいっぱい。スタッフの皆さんに、編集部一同感謝、礼!!



▲石黒 昇▲▲



▲松崎健一▲▲



▲宮武一貴▲▲



▲河森正治▲▲



▲美樹本晴彦▲▲



▲森田 繁▲▲

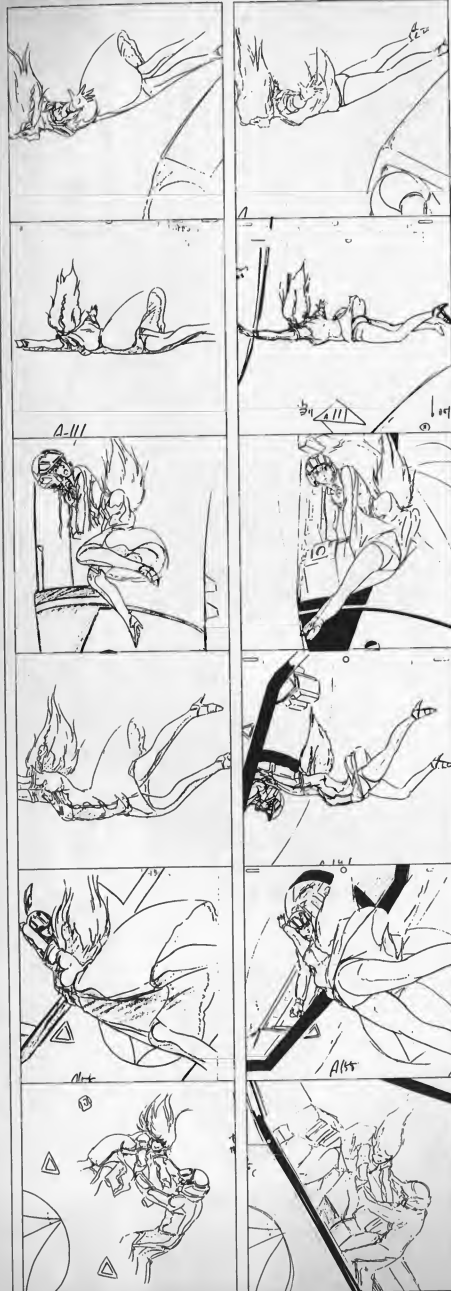
イメージ・イラスト / 美樹本晴彦





↓美樹本氏修正画

↓板野氏原画



スタッフ

イルはガウオイクより速くて追い越してしまふ。ミサイルが反転して戻ってくる。でも手にミサイルをつかんでいて腕の付け根を撃ち抜かれ、ミサイルを握った腕が空中でうげ落ちる。そこで輝は機体のほうにミサイルをひきつけ爆破し、ミサイルを追いかけて、その間にうけた腕は内部の油圧が下がり、少しずつ手が開いてゆき、やがてミサイルは空中に放りだされる。

自由落下状態になったミサイルと、ガウオイクを同じスピードにして、ミサイルと並行して飛ぶガウオイクのキャノピーを開き、後部座席へ引っぱりこむ。30秒ほどの場面ですけど、こういういろんな意味を含んだカットになっているんです。そのへんを、原画では細かく描いたんですけど、動画になる段階で、ずい分



▲スーパーマンごっこをする板野氏

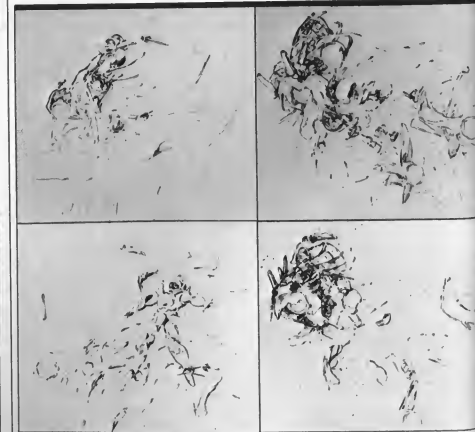
はぶかれた部分もありました。それと僕は下着をパンパン見せようとしたんですけど、美樹本さんに、すっかり直されてしまいました。これには、松崎氏、石黒氏も入ってケンケンガクガクだったとか。どぐらに変わったかは、左の原画を見てほしい。

小型メカだけでなく、主砲の発射なども、今までにない迫力を持っていましたが、板野「いかにして威力を見せる

かという点に頭を悩まして、ピームのエネルギーが、山を吹き飛ばし、水蒸気をあげながら海上を飛ばす抜けるタイミングに力点を置きました。

そして直撃を受けた艦も、エネルギーが衝撃波で装甲板はがれ、内部の電気系統が壊れ、制御不能になり回転を始める。制御できない描写は主砲だけでなく、その他宇宙でメカが壊れるときも、装甲内の線路がとぎれとぎれに描きわけていくんです。

いま「マクロス」はアニメ界のニューウェーブとして、ファンへの期待と注目を集めている。それはこうした一見なにげない、しかしほとんどの作品で忘れられているリアル感の追求に、「マクロス」のスタッフが、真正面から取り組んでいるからにはかならない。



▲見てわかるとおり、板野氏の原画では「バンディ」はあろろか、おへんまで見える。美樹本氏の修正では、風の抵抗も利用し、うまく隠されてしまった。

特別ルポ

メカ作監に聞く「マクロス」のメカアクション

「マクロス」のスタッフには、おもしろい人材がそろっている。近頃のアニメ界の噂。なかでも変わらぬのは、アニメ界でたどりのバトルアニメーター（闘うアニメーター）といわれる板野氏ではないだろうか。

スタンマンのオーディションに合格したり、時速50kmのオートバイで転倒し病院にかつぎこまれたり、その夜のうちに脱走したりと、そのハードなエピソードは、枚挙にいとがない。

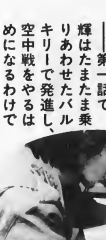
さて、この板野氏が「マクロス」でメカ作監としてデビューするや、今度はメカのハードな動き

で、我々ファンを目を見せられた。彼が「マクロス」以前に我々の目にふれたのは、伝説巨神イデオン。イデオンを苦めたアディゴの動きだ。高機動メカという架空の戦術兵器を、まさにその設定通りに動かして見せてくれた。そしてこの「マクロス」である。

「マクロス」は、作品の性格上メカの動きのリアルっぽさが、きわめて重要になってくる。バトルロイド、デストロイド、戦闘ボットといった架空の戦術兵器から、戦闘機のような、現在もある兵器の発展型。そして超巨大宇宙艦といったものが、きちんと融合している

第一話で、輝はたまに乗りあわせたバルキリーで発進し、空中戦をやる。めになるわけですが、このあたりに輝が初めてバルキリーで空中戦をするときは、自分の周囲があまり見えない。なにしろ初体験なわけですから、それほどスピード感に慣れていないんです。輝の目からいけば、マツハの戦いとは、そう見えるはずでしょう。この主観を画面で見たほうがいいことをねらって作りました。

このあたりを画面で見たほうがいいと、絵コンテですが、かなり変わっているんです。が、板野「絵コンテっていうのは、そ



▲作画中の板野氏



▲主砲の衝撃波を受け吹き飛ばされた戦闘ボット。外装板が徐々にがれ、内部が露出しやがて崩壊する。じつに詳しく描写された原画だ。

バトルアニメーター ●●●●



板野一郎

ければならないのだ。「マクロス」では、それがみごとに成功している。そこが、この作品の見所のひとつでもある。メカアクションを担当している板野さんに、いろいろ話を聞いてみた。

まずバルキリーの、発進・着陸について。発進時の計器の点検やフラップの動作試験、誘導員の動きなど、なにげない部分でリアルさが出ていると思うのですが、

板野「そのへんについては、特にねらいがあったというわけではありせん。

でも、もちろんリアルっぽく見せるために研究はしています。発進時の点検や誘導員の作業なんかはブルインバスターを参考にしています。

それから、着陸に関しては一度ハウンドして降りるようになってい

場の場の状況、そこにからんでくるセリフ、といったものを、説明的に表記したのなんですから、誰にでも誤解なく状況がわかるように、客観的であるわけです。

でも、それでは本当のリアル感なり臨場感なりが出てこない。場面によっては主観的な目で描いたほうがいいところもあるんですけど、そういうところは、絵コンテにこだわらずに、主観的な立場で原画を描いています。

例えば、さっきの話にも出た輝の空中戦にしても、最初はスピード感に慣れない、周囲の状況が見えてくると、だんだん周囲が見えてくる。

そういうことは、客観的な描写だけでは、画面に表れてこないんです。それを輝の目で描くことで、見る人に実感として伝えることができる。それが作

板野「この場面でも、細かい動きにもそれなりの理由があります。たとえばガウオイクでミサイルを助ける場面。ミサ

艦内の生活感あふれる人間関係が、逆に外の「戦争」を浮きぼりにする『マクロス』！
ここで、運命にもてあそばされる人間たちを好演している、声優さんに注目してみよう！！

一条輝●長谷有洋



まだ17歳のナイスボーイ。過去に「キャプテン」でキヤッチー役の声を演じたこともあるが、本格的なテレビシリーズのギョウは、この「マクロス」が初めて。もちろん主役初体験だ。彼のボーイさんは俳優のはせさん治さん。その影響を受けてか、小さい頃より芝居に興味を持ち、高校入学とともにグループこまどりに入り、役者の仲間入りをした。まだ経験は浅いものの、持ち前の研究熱心さで、期待の成長株だ。

リン・ミンメイ●飯島真理



この「マクロス」がデビュー作という、19歳のフレッシュキヤル。写真でもわかるとおり、その可愛い笑顔はまさにミンメイそのもの。現在某音大に通い、専攻はアナ科。将来はシンガーソングライターになりたいという彼女は、どこかミンメイと共通点があるようで、声優初体験ながら、ミンメイを好演している。

クロード・ラサール／ナレーション●小原乃梨子



小原乃梨子さんといえば、もうベテランの売れっ子声優。古くは「海底少年マリン」から、最近では「ラッセル」のひまくん、タイムボカンシリーズの悪玉トリオと、その芸名も広い。今回のクロード・ラサール役、レギュラーとしては久々のカワッとした性格で、小原さんにはピッタリの役柄だ。このところどちらかといえばヤグツタリ路線が多かっただけに、未沙との会話がけあいなほどに、じつじきにキキとした演技を聞かせる。また「マクロス」では、念願のナレーションにも挑戦している。

キム●鶴ひろみ



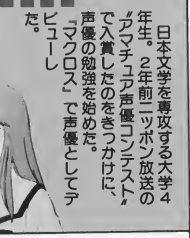
「ベリリ」物語で「ベリリ」を演じて以来、テレビシリーズでは久々のメインキャラ。この夏「わが青春のアルカディア」でミラを演じて好評を得て「マクロス」でもキムを好演している。

グローバル艦長●羽佐間道夫



ベテラン声優のひとりで、マイチン（ミチン）の声を、洋風の吹き替えでは有名な「アニメでは「赤毛のアン」のナレーションなどを担当。メインキャラの声はこの「マクロス」が初めて。

シャミー●室井深雪



日本文学を専攻する大学4年生。2年前にニッポン放送の「アツチアツチ声優コンテスト」で入賞したのをきっかけに、声優の勉強を始めた。「マクロス」で声優としてデビュー。

早瀬未沙●土井美加



早瀬未沙はもとなく大和撫子の面影がある。土井美加さんも、見るからに日本人。もちろん顔だけでなく、声のほうも優しさにあふれた、秘めた日本女性を好演している。

カムジン●目黒裕二



東京芸術大学を経て昭和54年1月、40人程の仲間と劇団青春を設立。舞台活動が中心で「マクロス」が、アニメ初のレギュラー。

ブリタイ●蟹江栄司



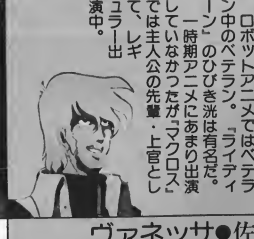
30歳になつてから、脱サラして声優になつたという変わりタネ。以後10年CMのナレーションを中心に活躍。最初のアニメ作品は「少年徳川家康」。

エキセドル●大林隆介



文学座、劇団四季を経て現在フリー。顔の出るテレビ映画で主に活躍していた。昨年末あたりからアニメ作品が増え「アフロバム」に出演。

ロイ・フォッカー●神谷明



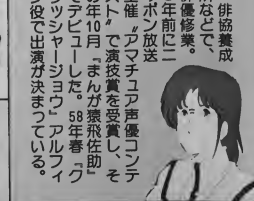
ロボットアニメではベテランのベテラン。「ブリタイ」のひびきは有名だが、一時期アニメにあまり出演していなかったが「マクロス」では主人公の先輩・上官としてレギュラー出演中。

ヨツちゃん●鳳芳野／小粥よう子（#3より）



鳳さん（上）は去年まで加川三起の店で活躍していたベテラン。1・2話のみヨツちゃんも演じた。現在はミンメイのおばさん役に専念。小粥さん（下）は3話以降のヨツちゃん役。劇団に立っていったが、現在はボイスアーティスト所属。ワルト・ラッセルにも出演中。

ヴァネッサ●佐々木るん



俳優養成所などで、3年前にニッポン放送主催「アマチュア声優コンテスト」で演技賞を受賞し、その年10月「まんが家佐助」でデビューした。58年春「グッバイジョー」でアルフィア役で出演が決まっている。

第1話から16話までのサブタイトル
とスタッフ、そしてマクロスの旅!!

話 数	放映日	サブ・タイトル	脚 本	絵コンテ	演 出	マクロス位置
1	10月3日	ブービー・トラップ	松崎健一	石黒 昇	高山文彦 津田義三	地球
2	10月3日	カウント・ダウン	松崎健一	河森正治	高山文彦 津田義三	地球
3	10月17日	スペース・フォールド	松崎健一	山田勝久	康村正一	冥王星軌道付近
4	10月24日	リン・ミンメイ	石黒 昇	高山文彦	山賀博之	//
5	10月31日	トランス・フォーメーション	富田 祐 弘	康村正一	康村正一	冥王星→土星
6	11月14日	ダイダロス・アタック	富田 祐 弘	石黒 昇	高山文彦	土星
7	11月23日	バイバイ マルス	松崎健一	山田勝久	康村正一	火星
8	11月28日	ロンゲスト・バースディ	松崎健一	山田勝久	圓出 漫	火星→地球
9	12月5日	ミス・マクロス	富田 祐 弘	山賀博之	山賀博之	//
10	12月12日	ブラインド・ゲーム	松崎健一	高山文彦	吉田 浩	//
11	12月19日	ファースト・コンタクト	富田 祐 弘	石黒 昇	高山文彦	//
12	12月26日	ビッグ・エスケープ	富田 祐 弘	黒河影次	秋山勝仁	//
13	未 定	ブルー・ウィンド	松崎健一	山田勝久	田中宏之	地球・太平洋
14	//	グローバルレポート	石黒 昇	石黒 昇	石黒 昇	//
15	//	チャイナ・タウン	松崎健一	知吹愛弓	高山文彦	//
16	//	カンフー・ダンディー	大野木 寛	康村正一	康村正一	//

●このリストは、東京地方の放映をもとに、編集部で製作しました。一部の地方では、放映日の異なる所もあります。また、第13話以降

58年1月よりの放映分については、リスト製作時には、お正月むけの特番などの関係から、未定とのことでした。

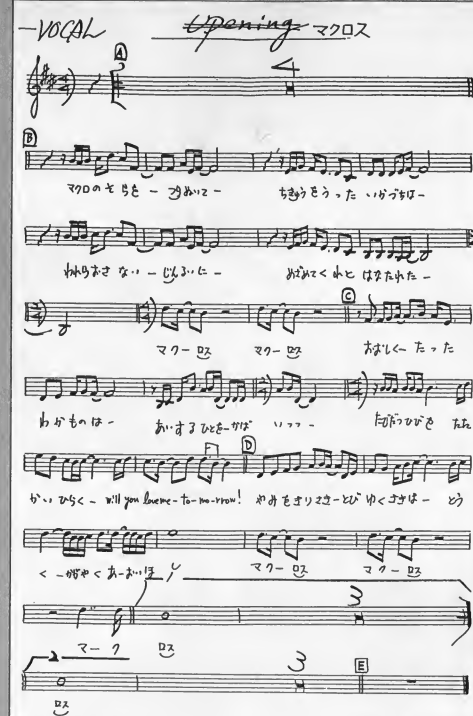


『マクロス』のオープニングテーマ曲
きみはもう覚えたろうか!? ぜひ、
いっしょに歌ってほしい——!!

テ・ィ・マ・曲

オープニング「マクロス」

作詞／阿佐 茜
作・編曲／羽田健太郎
歌／藤原 誠



マクロの空を つらぬいて
地球をうった いかづちは
我ら幼い人類に
目覚めてくれと 放たれた
マクロス マクロス
雄々しく立った若者は
愛する人をかばいつつ
旅立つ日々を 戦いひらく
WILL YOU LOVE ME TOMORROW
闇を切りさき 飛びゆく先は
速く輝く青い星
マクロス マクロス マクロス

宇宙の子らを ひきつれて
星の彼方の 闇の中
万古に続く戦いを
目指して飛んだ 運命の矢
マクロス マクロス
淡い陽ざしと子守唄
赤子の眠り 田の胸
変する日々を 戦い守る
WILL YOU LOVE ME TOMORROW
闇を切り裂き のびゆく光
輝き満ちる日はいつか
マクロス マクロス マクロス

日本音楽著作権協会許諾番号第8205126号

©1982 竜の子ミュージック

これが『マクロス』世界を創造してゆくスタッフたちだ。第1話から第16話までの、全スタッフの名前を掲載してみた!

スタッフリスト

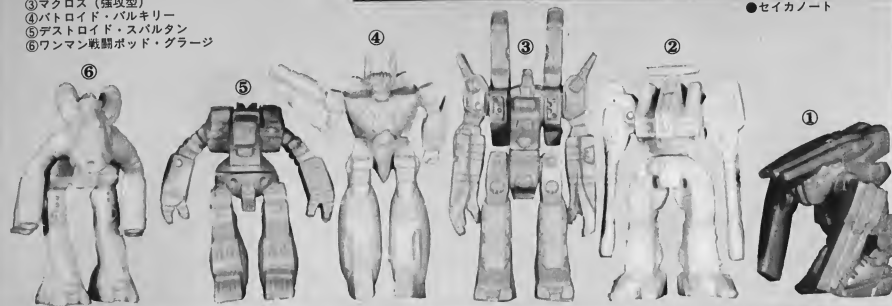
動作	内田 義弘、神原 敏昭
美術担当	多田 喜久子
背景	佐藤 広明、山元 健生
色指定	長谷川 正史、五十嵐 俊弘
検査	西川 増水、吉村 敏幸
仕上	松崎 ゆかり、渡部 尚美
撮影	横山 幸太郎、森本 和典
特殊効果	相沢 健四郎、安原 清良
編集	三木 幸子、田代 正善
制作進行	宮崎 真人、松崎 義之
録音制作	アバコ・クリエイティブ
効果	阿波 良和、東洋現像所
録音	喜明 西川、仲保 伸幸
調整	徳元 秀行、唐沢 伸彦
現象	アツプロ
制作担当	小園 裕之
制作協力	オプニング・アニメーション
製作	小学館学習雑誌、てれびくん、岩田洋行、井上 明、冒険王、タツノコプロ、アニメフレンズ

企画	原作	シリアル構成	キャラクター・デザイン メカニック・デザイン チーフ・ディレクター	美術	音楽	主題歌「マクロス」	設定監修 脚本	絵コンテ	演出	キャラクター作画監督 メカニック作画監督	原画	動画制作
企図	スタジオぬえ	アートランド	美樹本 晴彦 宮武 正治 石森 昇	多田 喜久子 勝井 和子		作詞／阿佐 茜 作曲／羽田 健太郎 歌／藤原 誠	松崎 健一 黒河 彰次	富田 祐弘 大野木 寛 星山 博之 石黒 昇 山田 勝久 高山 文彦 黒河 彰次 知吹 愛弓 高杉 英彦 康村 正一 圓田 満 吉田 浩 秋中 宏之 山中 勝仁 美樹本 晴彦	鈴木 実二 板野 俊弘 平野 俊弘 板野 裕 山崎 茂 門島 めぐみ 香川 一弘 前田 真澄 浜崎 博嗣 郷 雨英 平野 俊弘 森山 雄治	板野 一郎 島田 英明 裕 亮 洋子 多賀 弘 西沢 幸夫 津路 嘉郎 政治 丸山 政治 肇男 宮崎 葉月	大西 良昌	

- ①デストロイド・モンスター
②デストロイド・ディフェンダー
③マクロス (独攻型)
④バトロイド・バルキリー
⑤デストロイド・スバルタン
⑥ワンマン戦闘ボッド・グラージ

▼合体けしごむ

●セイカノート



◀モビルカイト

●大里玩具



●ビクター KV-3026

▲主題歌レコード

●タカトク



▶リアルタイプ4



●タカトク

▼セイカのぬりえ



●セイカノート

▼セイカフレッシュ100



●セイカノート

▼らくがきよう



●タカトク

コレクション4



●タカトク

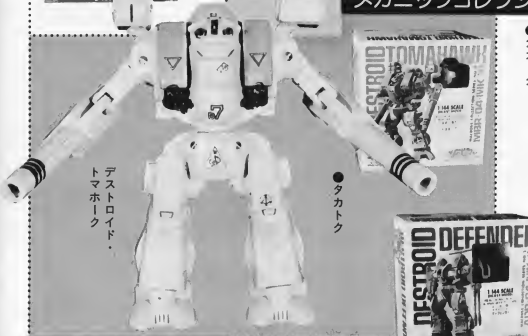


●タカトク



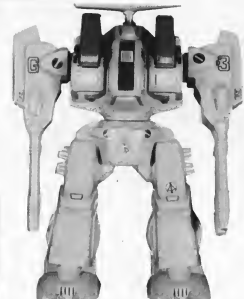
●タカトク

1/114スケール ダイキャストモデル
メカニックコレクションシリーズ



●タカトク

●タカトク



デストロイド・ディフェンダー

▼セイカのバズル

●セイカノート



▼マクロスロボケース

●タカトク



ソフトバルキリー



●セイカノート



●セイカノート

マクロス 商品コレクション

『マクロス』はオモチャ業界などにも、一大旋風を巻き起こしている。そこで、ここに『マクロス』商品を徹底紹介してみよう。

THIS IS ANIMATION
ザ・セレクト③

超時空要塞マクロス(上巻)

CONTENTS

オリジナルポスター(リン・ミンメイポードレート) 美樹本晴彦.....3
(マクロスポスター) 宮武一貴.....6

フィルム・ストーリー.....9
ボックスアートコレクション.....38

STUDIO めえ メカニックワールド.....41

ART SPACE 多田喜久子/勝井和子.....51

施設.....52
生活.....54
自然.....56

ストーリー・ダイジェスト &.....57

フル・プリンツコレクション

メインキャラクター.....58
第1話 プービートラップ.....62
第2話 カウント・ダウン.....66
第3話 スペース・ワールド.....70
第4話 リン・ミンメイ.....74
第5話 トランス・フォーメーション.....78
第6話 ダイダロス・アタック.....82
第7話 バイバイ マルス.....86

マクロスイラストレーションズ.....89

メカニック・オリジナル・カラーリング/宮武一貴・スタジオめえ.....90
ストーリーボード/河森正治.....91
イメージイラスト/美樹本晴彦.....99

特別企画 座談会/マクロスでんやわんや.....105

石黒 昇/松崎健一
宮武一貴/河森正治
美樹本晴彦/森田 繁

特別企画 スタッフポ・バトルアニメーター板野一郎.....112

声優紹介.....114

テーマ曲・スタッフリスト.....116

放映リスト.....117

マクロス商品コレクション.....118

●カバーデザイン——DOMDOM
●編集制作——湘南工房
●フォトグラフィ——三田部 勉 中島秋則
●イラストレーション——宮武一貴、河森正治、美樹本晴彦、知吹登呂
●取材協力——ビックウエスト、竜の子プロ、アニメフレンド、スタジオめえ
アートランド、今井科学、有井製作所、ビクターレコード
セイカノート、タカトクトイス、大里玩具、ロビン、ユニテック
アニメージュ、アウト、ジ・アニメ、マイ・アニメ (敬称略)

◎毎日放送・ビックウエスト

編集兼発行者/相賀 徹夫

発行所/小学館

〒101 東京都千代田区一ツ橋2-3-1

振替 東京8-200番

印刷所/大日本印刷株式会社

This is ANIMATION ザ・セレクト③ 超時空要塞マクロス(上巻)

昭和58年2月10日 第1刷発行

昭和58年4月1日 第4刷発行

定価 780円

©Shogakukan 1983 小学館 Printed in Japan

「超時空要塞マクロス 上巻」アンケート

- ⑤マクロスで登場する人物の中で、誰の特集をしてほしいですか?
(A)一条輝 (B)リン・ミンメイ (C)ロイ・フォッカー (D)早瀬未沙 (E)グロー/VL
艦長 (F)布都連雄 (G)グローティア・ラサール (H)マクスミリアン・ジーナス
(I)カムジン (J)アリタイ (K)エキセドル
(L)その他 ()
- ⑥精刊のマクロス企画で、ぜひやってもらいたいものをお書き下さい。
〔 〕
- ⑦この本は、何でお知りになりましたか?
(A)雑誌広告を見て——(雑誌名) ()
(B)書店で見て (C)友だちに教えられて (D)内容見本を見て (E)欄評を読んで
(F)その他 ()
- ⑧今、あなたが、一番好きなテレビ番組は何ですか?
()
- ⑨あなたが購読しているアニメ月刊誌がありましたら、お書き下さい。
()
- ⑩この本のご感想・ご批判をお書きください。また、アニメの本にしてほしい企
画がありましたら、お聞かせください。

郵便番号/住所

電話 ()

名前

年齢

男・女

歳

学年・ご職業

★お返事のもの、〇をつけてください。
1、本誌のアンケート(上巻)を申し込みます。
2、手紙戦艦ヤマト編集を申し込みます。

●申込書

ジス・イズ・アニメーション
ザ・セレクトシリーズ

収録
内容
①スタジオめえのオリジナルメカイラスト掲載
②美樹本晴彦氏のかわいいミンメイ・イラストつき
③フィルムストーリー・設定表・キャラ表を大量に掲載

ジス・イズ・アニメーション/ザ・セレクトシリーズ
超時空要塞マクロス(中巻)



⑤

⑥

⑦

この申込書がいりました
ら、お取手の販売会社に
注文ください。



THE SUPER DIMENSION
FORTRESS-1 MACROSS